

爽やかな夏は
キョットでかけて
自然を学ぼう！

府中市生涯学習センター

生涯学習 だより

第84号 2023年7月1日 発行

<夏号>

企画・編集：府中市生涯学習ボランティア「悠学の会」
共同発行：府中市文化スポーツ部文化生涯学習課
生涯学習センター（ミズノ・KPBグループ）

P1.

出かけてつかもう
「自然を学ぶきっかけ」

P2.

・新館長はこんな人
・「みんなチャレ」体験記

P3

インタビュー
ホテル飼育に取組む牛尾さん

P4.

[ふちゅう東西南北]
武蔵野公園に行ってみた

WEB 公開記事 (先読み！)

夏の花

7月：マリーゴールド
8月：ハイビスカス
9月：コスモス

<作品提供>
植物画の会

七月



八月



九月



ふちゅう東西南北 「自然からの学び」を求めて 武蔵野公園へ

「緑の街・府中」は市の中心部にある大國魂神社の榎並木や東西 1.1 kmにわたる約 300本の桜並木がきれいだ。またハナミズキとツツジが咲く緑の通りも数多くある。

さらに緑の公園もあちらこちらにある。中でも市の北東の端にあるのが都立の武蔵野公園と野川公園(住所は三鷹市)、広々とした素敵な公園だという。少し遠いけれど行ってみたい。みなさんも是非出掛けられてはいかがでしょう。(鈴木禎治)



ホテルに会える？野川沿いの公園

「ホテルはいます」そんな話を5月初めに武蔵野公園で聞いた。この公園は、府中市と小金井市に跨った広大な敷地に多くの樹木と草が茂っていて、パンフレットでも紹介されているように武蔵野の原風景を感じることができる。中央には野川がゆっくり流れていて、小魚が飛び跳ねて遊んでいるとても長閑な公園だ。暑い日でも木陰には爽やかな風があってホテルにも住みやすい環境と見た。また、隣の野川公園の湧水には大粒のカワニナが数多くいたので益々期待が高まった。ここ数年、6月になるとホテル求めて国分寺の「お鷹の道」に行っている。大抵は空振りで、諦めて帰るのは当たり前と考えるようになっていたので、府中でホテルが簡単に見られるならすごうれしい。



季節の前倒しが著しい昨今、もう飛んでいるかも？と待ちきれず、翌週末の夕方武蔵野公園に行ってみた。しかし、午後7時過ぎてもその気配は全く無かった。

1週間後、再度の挑戦をした。まず公園を一周したが見つからない。それで、野川公園の「自然観察園」付近に行ってみたら、川沿いに大勢の人が集まっている。今夜こそ願いが叶うと喜んだが、いつまで待っても「いた！見つけた！」などの声は無い。皆さん黙々と川辺の草を掻き分けながら歩き回っている。ずいぶん粘ったが状況変化は期待出来ず、武蔵野公園経由で帰ることにした。この季節は7時過ぎても空は薄明るい。ホテルは現れなかったが、その代わりに久しぶりに夕方の空を飛ぶ蝙蝠を見た。

そして、6月になった。雨降りの翌日、今度は遅めの10時に行った。何回も来たので、隅々まで馴染みになった筈が、余りに暗くて何故か思い通りに川辺に辿り着けない。何回も袋小路に入って迷い、久しぶりに暗闇に恐怖を感じた。昼間とは全く違う顔の武蔵野公園も見られたが、ホテルは今夜も居ない様だ。いつものように空しく帰路についた時、野川に生い茂る草の間に一瞬小さな光を見た様な気がした。(竹村稔)